故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがあります。
修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

● 下記に載っていないときは、別冊の「取扱説明書」**270**～**289**ページの「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

テレビが映らない（映らなくなった）

内容	取扱説明書のページ
・**アンテナケーブルが外れていませんか。** ・VHF・UHFとBS・110度CSを逆につないでいませんか。（アンテナ線の接続を確かめる）	**226**～**229**
・**POWER（電源）ランプは緑色に点灯していますか。** 赤色、橙色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。（電源ランプを確認する）	**25**
・**外部入力に切り換えられていませんか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。	**109**
・**アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。** 放送切換ボタンで放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 **地上アナログ放送**※ ⇒ VHF・UHFアンテナが必要です。 **地上デジタル放送**※ ⇒ UHFアンテナが必要です。 **BSデジタル放送**※／**110度CSデジタル放送**※ ⇒ BS・110度CS共用アンテナが必要です。 ※ 市販のアンテナケーブルが必要です。	**31**・**248**・**266**～**269**

デジタル放送が映らない

（B-CAS カードを確認する）

内容	取扱説明書のページ
・**B-CASカードは正しく挿入されていますか。**	**224**
・BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が映らない場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	**248**

スカパー！e2やWOWOWなどの有料放送が見られない

内容	取扱説明書のページ
・有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。）	**225**

電源が入らない

内容	取扱説明書のページ
・**電源コードが外れていませんか。** コンセントを確かめてください。（電源プラグを差し込む）	**240**
・**POWER（電源）ランプは点灯していますか。** 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	**25**

テレビの映りが悪い

内容	取扱説明書のページ
・**アンテナケーブルが切れていませんか。** 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。（アンテナ線を確かめる／交換する）	–
・デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。 受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。 ・地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。（アンテナの向きを確かめる）	**249**

ビデオ機器の、映像も音声も出ない

（入力１など）

内容	取扱説明書のページ
・**機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。	**109**
・入力6／音声出力端子をお使いになる場合は、「入力/音声出力設定」を「入力」に切り換えてください。	**115**
・**機器は再生状態になっていますか。**（再生）	–

ビデオ機器の音声が出ない

内容	取扱説明書のページ
・**音声ケーブルが外れていませんか。** D映像端子やS映像端子をつないだだけでは音声は出ません。 音声ケーブルをつないでください。（音声ケーブルも接続する）	**232**～**233**・**235**

レコーダーの接続方法がわからない

内容	取扱説明書のページ
・アンテナのつなぎかたは、本書の 手順1 をご覧ください。	–

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】 0120 - 001 - 251
受付時間 月曜～土曜：9:00～20:00 日曜・祝日：9:00～17:00 〈年末年始を除く〉
ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

SHARP　AQUOS

液晶カラーテレビ
形名

LC-52DZ3
LC-46DZ3
LC-40DZ3
LC-32DZ3

（エル シー ディーゼット）

この「かんたん!! ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-52DZ3 を例にとって説明しています。LC-46DZ3、LC-40DZ3、LC-32DZ3 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

かんたん!! ガイド

最初にお読みください

もくじ

はじめに スタンドを取り付ける

（52、46、40 型のみ）

● 本機を箱から取り出したら、付属のスタンドを取り付けましょう。
詳しくは別冊の「取扱説明書」**221** ページをご覧ください。
● **必ず２人以上で作業を行ってください。**

1 本機にスタンドを取り付けます

2 スタンドを固定します

ネジは、確実に締め付けて固定してください。スタンドを固定したら、ネジが確実に締まっていて、スタンドのぐらつきや緩みがないことをご確認ください。

スタンドを取り付けたら ⇒ 手順１へ

手順1 アンテナと録画機器をつなぐ

① テレビと録画機器にアンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。

BSデジタル放送
110度CSデジタル放送
地上デジタル放送
地上アナログ放送
（地上アナログ放送は、2011年7月24日まで放送）

UHFアンテナ　VHFアンテナ　BS･110度CS共用アンテナ　混合器

BS･CSアンテナの向きを、衛星に合わせます。
南西の方向　東経110°　BS放送　110度CS放送
受信強度が60以上になるように、向きを調整してください。
（別冊の「取扱説明書」**245**ページ）

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合の接続例

壁のアンテナ端子　UHF/VHF　BS
VHF/UHF用アンテナケーブル（市販品）
BS･110度CS用アンテナケーブル（市販品）

マンションなどの共聴システムを受信している場合の接続例

壁のアンテナ端子　UHF/VHF/BS　アンテナケーブル（市販品）
分波器（市販品）U/V　BS
VHF/UHF用アンテナケーブル（市販品）
BS･110度CS用アンテナケーブル（市販品）

BS/UV分波器（市販品）は、金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

市販のアンテナケーブルは、できるだけ太くて短いケーブルをお使いください。ケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

上の同じ番号につないでください。

録画機器をつなぐ場合（デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例）　①　②

テレビだけをつなぐ場合　①　②

▼お手持ちの録画機器背面（ハードディスクレコーダーなど）
（入力端子の配置や数などは、お手持ちの機器により異なります。）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像

BS･110度CS用アンテナケーブル（市販品）
VHF/UHF用アンテナケーブル（市販品）

アンテナ入力 BS・110度CSデジタル端子
アンテナ入力 地上デジタル・地上アナログ（VHF・UHF）端子

② 録画した映像を見るために、録画機器をつなぐ

- 録画機器に合わせて、HDMI端子やD映像端子などと接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源もつなぎます。

本機の入力端子と画質について

多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、４種類の映像端子を備えています。

HDMI端子 － 高画質
D映像端子
S映像端子
映像端子 － 標準画質

録画機器に合わせて、どれか１つを接続してください。

HDMI端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面（ハードディスクレコーダーなど）

電源コード

HDMI ケーブル（市販品）
HDMI 認証品（カテゴリー2を推奨）をご使用ください。規格外のHDMI ケーブルを使用すると、正常に働きません。

反対には挿入できません。

入力1（HDMI）
入力2（HDMI）

- AQUOSレコーダーを接続している場合は「**ファミリンク設定**」をするとファミリンク機能を使えます。（「取扱説明書」**95**ページ）

映像･D映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面（ハードディスクレコーダーなど）

電源コード

- 入力1～6は、ビデオデッキやレコーダーなどをつなぐ端子です。録画機器にHDMI端子もD映像端子もない場合は、S映像端子または映像端子につなぎます。
- 入力7は、パソコンをつなぐ端子です。

入力６（映像・S2 映像・音声）／音声出力
⇒**233**・**235**・**236**・**237** ページ

- 音声端子は入力と出力を切り換えられる端子です。「入力／音声出力設定」で切り換えます。（⇒**115** ページ）
- 工場出荷時は入力端子として働きます。
- 映像、S2 映像端子は入力のみの端子です。

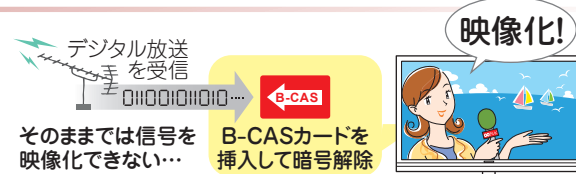
こんなときは…

○ オーディオ機器と接続したいときは ･･･「取扱説明書」**237**ページ
○ パソコンと接続したいときは ･････････「取扱説明書」**238**ページ

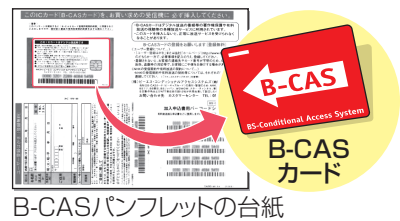
接続を済ませたら ⇒ 手順２へ

手順2 B-CASカードを入れる/電源を入れる

① B-CASカードを入れる

- B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。
- 本機に B-CAS カードを入れておきましょう。

1 B-CASパンフレットの内容をよく読み、B-CASカードを取り出します

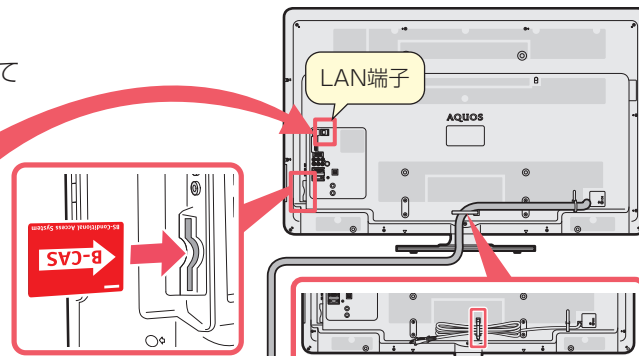
- B-CASカードは、本体を覆っているシートに貼られたB-CASパンフレットの台紙に付いています。

B-CASパンフレットの台紙

2 B-CASカードを本機に入れます

- B-CASカードの向きを、右の図と同じ向きにして挿入してください。

- ネットワーク機能（インターネットや IPTV など）をお使いになる場合は、ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

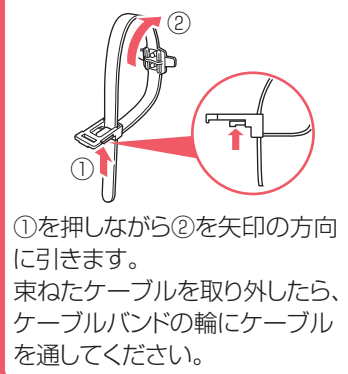
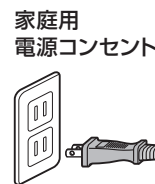
①を押しながら②を矢印の方向に引きます。
束ねたケーブルを取り外したら、ケーブルバンドの輪にケーブルを通してください。

家庭用電源コンセント

② 電源を入れる

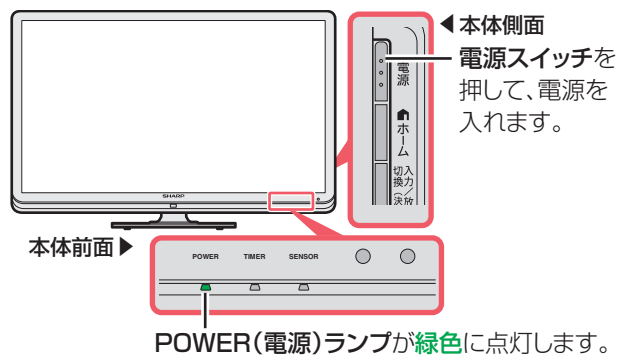
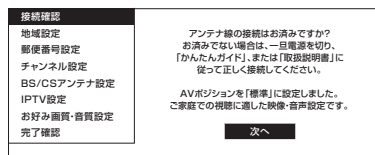
- 背面の電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントにつないだら、本体の電源を入れます。

1 電源コードをつなぎます

- 電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障はありません。

- 本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

2 本体の電源スイッチを押して、電源を入れます

- お買いあげ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

POWER（電源）ランプが緑色に点灯します。

手順3 かんたん初期設定をする

○ かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。

設定中に戻るボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。

- 付属の乾電池をリモコンに入れてから、操作します。

△部分のツメを軽く押しながら、カバーを矢印の方向に開きます。

裏側の電池カバー

付属の乾電池を⊕⊖の表示どおりに入れます。

カバーを閉めます。

リモコンに電池を入れたら、初期設定を始めましょう

お住まいの地域と郵便番号を入力します。（地域別の天気や情報が受信できます。）

お住まいの地域で受信できるチャンネルを自動設定します。

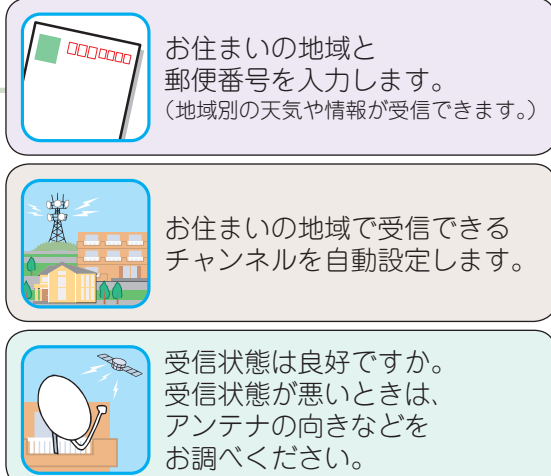
受信状態は良好ですか。受信状態が悪いときは、アンテナの向きなどをお調べください。

初期設定を始める

1 リモコンの 決定 を押す

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
お好み画質・音質設定
完了確認

アンテナ線の接続はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に従って正しく接続してください。
AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。
次へ

- 途中で設定を中止するときは、電源をお切りください。電源を切った場合は、再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

地域を設定する

2 でお住まいの地域を選び、決定 を押す

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
お好み画質・音質設定
完了確認

お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

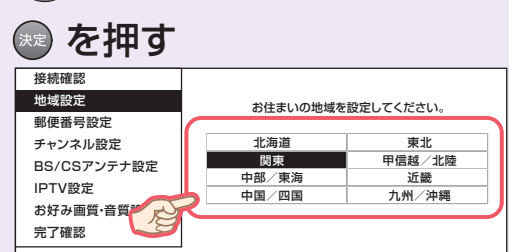
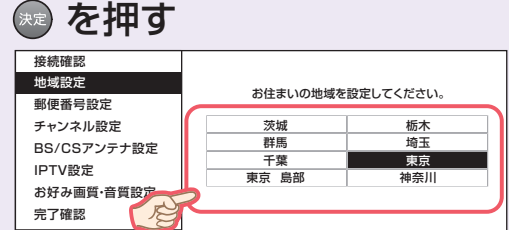
3 でお住まいの地域を選び、決定 を押す

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
お好み画質・音質設定
完了確認

お住まいの地域を設定してください。

茨城	栃木
群馬	埼玉
千葉	東京
東京 島部	神奈川

4 1 ～ 10 で郵便番号を入力し、決定 を押す

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
お好み画質・音質設定
完了確認

お住まいの郵便番号を入力してください。
162-8408
次へ

- 「0」を入力するときは、10 を押します。

続けて手順5の操作をします。 ⇒ 裏面へつづく

手順3 かんたん初期設定をする（つづき）

チャンネルを設定する

5 で「する」を選び、決定 を押す

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

▼

- 自動的に地上デジタル放送･地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

画面の 1 ～ 12 は、リモコンの**数字ボタン（チャンネルボタン）**に対応しています。

BS･CSアンテナを設定する

6 で「する」を選び、決定 を押す

- BS･CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 8 に進みます。

- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

7 受信状態を確認し、決定 を押す

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されない場合は、左下の「受信状態について」をご覧ください。

8 IPTVサービスを利用する場合は で「する」を選び、決定 を押す

- **IPTVサービスを利用するには**
  IPTVサービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでおいてください。

9 お好み画質･音質を利用する場合は で「する」を選び、決定 を押す

- AVポジション（画質切換）が「ぴったりセレクト」に設定されます。「お好み画質･音質設定」は、AVポジションが「ぴったりセレクト」のときに有効となる設定です。

10 設定された内容を確認し、間違いがなければ で「完了」を選び、決定 を押す

- これで設定は完了です。

受信状態について（BS/CSアンテナ設定のアドバイス）

受信状態【A】以外の表示が出たときは…

【B】	アンテナの向きを再調整して受信強度の数字を 60 以上にします。
【C】	アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。
【D】または【E】	アンテナの接続状態を確認してください。 • 正しく接続されていますか。 • 地上デジタルと BS/CS のアンテナを間違えてつないでいませんか。

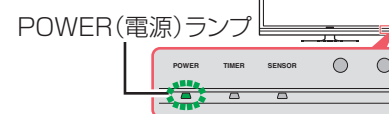
こんなときは…

○ かんたん初期設定をやりなおしたい ……………………「取扱説明書」**246**ページ
○ 地上デジタル放送で、「かんたん初期設定」の後、映らないチャンネルがある ……………………「取扱説明書」**250**ページ
○ 地上アナログ放送で、「かんたん初期設定」の後、映らないチャンネルがある ……………………「取扱説明書」**256**ページ

手順4 テレビを見る

○ 番組を選ぶ

選局の基本操作

1 リモコンの電源ボタン（赤）を押す

POWER（電源）ランプ

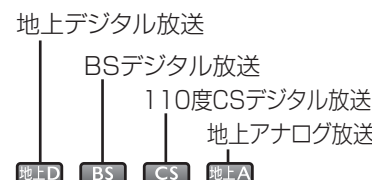
電源のオン
- POWER（電源）ランプが**緑色**点灯

電源のオフ（待機状態）
- POWER（電源）ランプが**赤色**点灯

2 放送の種類とチャンネルを選ぶ

- 放送切換ボタンで、見たい放送の種類を選びます。

地上デジタル放送　BSデジタル放送　110度CSデジタル放送　地上アナログ放送

地上D　BS　CS　地上A

- 数字（チャンネル）ボタン または選局ボタンで、見たいチャンネルを選びます。

押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

3 音の大きさを調節する

＋ 音が大きくなる
− 音が小さくなる

画面下部に音量レベルが表示されます。

便利な使いかた

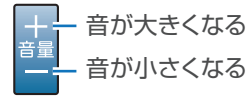
入力切換
- 押すと、入力切換メニューが表示されます。
- 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

番組表
- 地上D BS CS を押して、見たい放送の種類を選びます。
- 押すと、番組表が表示されます。

番組表の画面例

で番組を選び、決定 を押す

放送中の番組を選ぶと⇒放送中の番組が映ります。
放送前の番組を選ぶと⇒予約になります。

- 番組表を消すときは、番組表 または 終了 を押します。

データ連動
- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、押すと連動データ放送が視聴できます。
- もう一度押すと、テレビ放送に戻せます。

こんなときは…

○ リモコンボタンのはたらきを、詳しく知りたい ……「取扱説明書」**22**ページ
○ ファミリンク機能を搭載した機器を、使用したい …「取扱説明書」**94**ページ
○ パソコンの画面を、表示したい ……………………「取扱説明書」**117**ページ